

会場参加+オンライン
ハイブリッド開催

生活支援コーディネーターによる 地域の居場所づくり・つながりづくり研修

～アセット発見で居場所の 「やりたい!」をかなえるワークショップ～

参加無料
会場参加 25組70名
(事前予約制・先着順)

日時 2021年12月10日(金)
10:30～15:45(開場10:00)
場所 鳥取県立福祉人材研修センター1階ホール
(鳥取県鳥取市伏野1729-5) 無料駐車場有
オンライン参加の場合はZOOMを使用します

SC+協議体メンバー・地域住民・その他(市町村・社協・地域包括
担当者など) 地域で連携して進めていく方2.3名でご参加ください

コロナ影響下の地域の居場所づくり・つながりづくりをチームで考えよう!

講義>>>>>> 「居場所を支える地域のアセット」
10:40 千葉大学人文科学研究院教授 清水 洋行 氏

事例報告>>>> 「今あるアセットを活かした居場所の取組み」
10:55 ●鳥取県鳥取市河原町
鳥取市社会福祉協議会 鳥取市第2層SC 西尾 宏美 氏
「ふれあい食堂」 大門 康裕 氏

●大阪府泉南郡岬町
岬町社会福祉協議会 岬町第1層SC 中家 裕美 氏
「喫茶わくわく」 吉田 文代 氏

講義>>>>>> 「事例報告からの学び」
11:45 高崎市第1層SC(主管課:高崎市長寿社会課) 目崎 智恵子 氏

ワークショップ>> 「居場所の『やりたい!』をかなえる」
13:00 日本大学文理学部教授/本事業研究委員会委員長
ファシリテーター 内藤 佳津雄 氏

【お申込みフォーム】 <https://forms.gle/GR72MgNy4kB9qFUR7>

※主催者HPのリンクからもお申込みいただけます

主催:一般社団法人 全国食支援活動協力会 TEL 03-5426-2547

後援:社会福祉法人 鳥取県社会福祉協議会

● 研修会のねらい

- ✓ 地域で連携して居場所づくりを進めていくチームをつくる
- ✓ アセット※を活かした、居場所の開発・継続支援を立案する
- ✓ 事例からコロナウイルス影響下の居場所活動を学ぶ

※この研修におけるアセット重視の考え方とは、地域の「あるもの」（強み、できること）に目を向け、住民自身の強みや、既にある様々な地域資源を活かしてサービスの展開を図る考え方です。

● 報告事例「今あるアセットを活かした居場所の取り組み」

- ✓ 先進的な事例から居場所の立上げや展開のノウハウを学ぶ

「ふれあい食堂」

こどもからお年寄りまで大勢の方が集まる多世代型の地域食堂。鳥取市の地域食堂ネットワークや、地域の企業・農協や教育機関等と連携しながら持続可能な居場所のしくみづくりを行っている。

「喫茶わくわく」

モーニングサービスを行うサロン「喫茶わくわく」は大阪湾に面した自然豊かな岬町で、ラジオ体操から始まった活動。現在は買い物支援や移動支援、見守り支援といった多くの活動へ展開している。

● ワークショップ「居場所の『やりたい!』をかなえる」

- ✓ 居場所を立上げ・継続・展開するためのアセット活用アイデアをグループ内でシェアして、今後の取組を自地域のチームで考える

STEP1地域内ディスカッション

- ▶ Q1「居場所を立上げ・継続・展開していくために、次にやってみたいこと」

STEP2グループ内共有

- ▶ 各地域の「やってみたいこと」の実現方法について他の地域と構成したグループ内でアイデアを出し合う

STEP3地域内ディスカッション

- ▶ Q2「Q1を実現するために今後取り組むこと」

● 対象

生活支援コーディネーター・コミュニティソーシャルワーカーなど

+ 連携して居場所づくりを進めていく方

- ・協議体メンバー/自治体職員/社会福祉協議会/地域包括支援センター/NPO/居場所活動の立上げを考えている住民の方等をお誘いあわせの上ご参加下さい。
- ・当日は地域ごとのチームでワークショップを行います。
- ・「誰を誘えばいいかわからない…」といった場合は主催者までお気軽にご相談ください。

お申込み
フォーム
QRコード



- ※ 原則、会場内ではマスク着用のご協力をお願いします。
- ※ 会場に入る前、当日の体温を測らせて頂きます。
- ※ その他不明なことなどありましたらご相談ください。

一般社団法人 全国食支援活動協力会（担当：小泉・伊藤）